

いなむら市長の

「ひと咲き まち咲き あまがさき」

3月28日（火） 放送分

放送時間 8:00～、12:45～、16:00～

再放送 3/30(木) 8:00～、12:45～、16:00～

4/1(土)、4/2(日)17:00～

テーマ 「知ってほしい！新生尼崎西」
(県立尼崎西高校放送部)

〈市長〉 皆さん、こんにちは。尼崎市長の稲村です。今回も、元気いっぱい、市内の高校生
の皆さんによる番組をお楽しみいただきましょう。それではさっそくスタートです。
どうぞ！

〈神吉〉 皆さん、こんにちは。尼崎西高校放送委員会放送部、神吉のどかです。

〈東谷〉 同じく東谷海星です。

〈神吉〉 今回は、尼崎西高校の事についてリスナーの皆様にもっとよく知ってもらおう
と、東谷さんお話を進めていきます。

それでは最初に、尼崎西高校の創立はいつですか？

〈東谷〉 1963年に尼崎市立尼崎西高校として設立され、3年後に兵庫県立尼崎西高校
と校名を変更しました。ですから今は県立高校です。

また、2012年に創立50周年を記念して、校舎を新しくしました。来られ
る外部のお客様が皆さん声をそろえて「きれいな校舎ですね」とおっしゃって
下さいます。

〈神吉〉 綺麗に使っていますからね。

〈東谷〉 では、その新しい校舎について詳しく教えてください。

〈神吉〉 校舎を新しくしたため快適な学習環境が整っています。

例えば教室や図書室には、冷暖房を完備していたり、たくさん明かりを取り
入れられるように天窓が多くとり付けられたりしています。他には、トレーニ

ングルूम、作法室など、他校には少ない特殊な部屋も設置されています。

〈東谷〉校舎を新しくしたことと同時に、特色類型のスポーツコミュニケーション類型というものが出来ました。スポーツコミュニケーション類型とは、スポーツを通じた社会参画や野外活動等の身体活動を通じて、責任感や克己心、フェアプレイの精神を培い、互いに支え合い協力しながら未来を切り拓く人物の育成を目指している類型です。

〈神吉〉特色類型の授業内容は、専門科目には野外活動の海洋実習やウィンタースポーツ実習などがあります。

学校設定科目では、トレーニング理論及び実践やスポーツ栄養学やスポーツ心理学などがあります。

〈東谷〉尼崎西高校の校訓は「法を敬う」「事を正しくする」「友情を厚くする」ですが校訓は玄関ホールと中庭の石碑にあり、意味は「法を敬う」は、人間として守るべきことからを重んじ、謙虚な反省と規律正しい行動によって、希望に満ちた巣への期待に生きよう。

「事を正しくする」は甘えを克服し、自覚とけじめある厳しさによって「責任ある自由」の明るく息づく社会を目指そう。

「友情を厚くする」はともに励まし合い、助け合い、心と心の広く深いふれ合いと結びつきによって、愛と誠の活気ある学園を作ろうという意味です。

〈神吉〉簡単に言うと、法を守り、正しいことをし、仲間を大切にすることです。これからも心していきたいですね。次に、尼崎西高校の部活動についてのお話です。

〈東谷〉サッカー部や野球部、吹奏楽部などの一般的な部活動や、少し珍しい作法室を使った本格的な茶道部や全国インターハイに団体で出場した男子新体操部などがあります。

〈東谷〉実は男子新体操部は、部の設立から4年しか経ってないんです。

〈神吉〉4年しかたっていないのに全国へ行けるなんてすごいですね！

尼崎西特有の行事がありますね？

〈東谷〉毎年一月に行われる震災メモリアル50kmウォークのことです。

〈神吉〉50kmウォークとは、阪神淡路大震災の教訓を風化させることなく、後世に伝えるため、JR大久保駅をスタートとし、明石・神戸・西宮等を通して尼崎西高校まで歩きます。ライフラインが遮断された当時の状況を追体験することにより、被災した地域へ思いを馳せ、助け合いの意識・防災意識を高める。

〈東谷〉長く困難な道のりを、制限時間内に完歩することを通じて、諦めず目標に向かうたくましい精神力・忍耐力を育て、他者との絆やつながることの大切さ、また、自己肯定感を養うための行事です。

〈神吉〉素晴らしいことですよ！

さて、お別れの時間が来ましたが、東谷さん、Bさん、最後に、この学校に入学してよかったことはなんですか？

〈東谷〉 授業内容でわからない所があった時に、先生が丁寧に教えてくださり、一緒に解くことができたことです。

そして尼崎の高校は環境が悪いと思っていましたが、思っていたよりとてもきれいで、環境も整っており勉強がしやすくて、入学出来てとてもよかったです。

〈神吉〉 それでは最後に、3月1日にありました尼崎西高等学校卒業式の卒業生退場で使われました曲、いきものがかりの「笑顔」でお別れしたいと思います。

〈東谷〉 卒業式、感動しましたね！

〈神吉〉 そうですね！今日は

〈全員〉 ありがとうございました。

〈市長〉 いかがでしたか？ それでは、次回の放送もお楽しみに！

以 上